

平成 25 年 12 月 9 日

■ 本年度の森林整備活動が終了しました。

本年度も県内各地で森林整備活動を行いました。「八十二の森」での本年度後半の活動と合わせて、82周年記念事業の一環で行った植樹活動についてお伝えします。

5月19日（日） 82周年記念ボランティア@上伊那郡中川村陣馬形牧場



150名を超える多くの職員とその家族が集まりました。
みんなで気合を入れます。



作業場所から山頂までは歩いて約10分。
360度すばらしい眺めが望めます。



唐鍬を使い、ミズナラを植えるための穴を掘ります。
土が固く苦勞しました。



日頃慣れない急斜面での作業は、足腰にこたえました。
目指せ3000本！



苗を植えたエリアを囲うように防除ネットを張っていきます。
ブナ苗が動物に食べられませんように。



半日をかけ、8200ヘクタールに3000本のミズナラを植えることができました。これからのミズナラの成長を祈り、解散となりました。

9月21日（土） 「八十二の森」活動@松本市美ヶ原県民の森



周りの木の成長を促すために除伐作業を行います。
指導員の教えのもと、貴重な植物は残します。



林道にかかる枝を高枝のこぎりで取り除いていきます。
木屑が目に入らないように気をつけます。

9月28日（土） 82周年記念ボランティア@下高井郡木島平村カヤの平牧場



周りには日本有数のブナ林が広がります。
牧場跡地をブナ林に再生するための作業が行われました。



ブナの苗は木の根元周辺に密集しています。
それを人力で牧場跡地に運びます。



ブナの実生の苗



ブナの掘り取り作業終了！いい汗かきました。



ブナの苗を牧場跡地まで運びます。
思いのほか大変でした。



大きく育てブナの森！
大変な作業でしたが、思い出に残るイベントになりました。

10月12日（土） 「八十二の森」活動@下諏訪町いずみ湖の森



天候に恵まれました。
本年度2回目も約110名と多くの参加者が集まりました。



除伐作業中。山の幸もあちらこちらに。
皆さんそちらには目もくれず(!?) 作業をがんばりました

11月2日（土） 「八十二の森」活動@長野市大座法師池の森



後ろには大座法師池が広がります。
肌寒い中での作業でしたが作業していればなんのその。



ドイツトウヒの間伐作業。
思い通りの方向に切り倒すのはとても大変。

8月31日（土）上田市菅平の森、10月26日（土）飯田市大平峠県民の森での「八十二の森」活動については、あいにくの悪天候により中止となりました。

上記のほかにも、各地で行政・NPO等主催の森林整備ボランティアに参加しております。本年度の作業は終了しますが、来年度以降も引き続き森林整備活動を継続してまいります。